

森ノ宮塾が1年に1度のバス見

(社)全国賃貸住宅経営協会 一回開催している。

大阪中央東支部(森敏信支部長)が運営する「森ノ宮塾」は七月十五日、第六十九回森ノ宮塾「年に一度のバスツアー・ザ・現場見学会」を開催した。

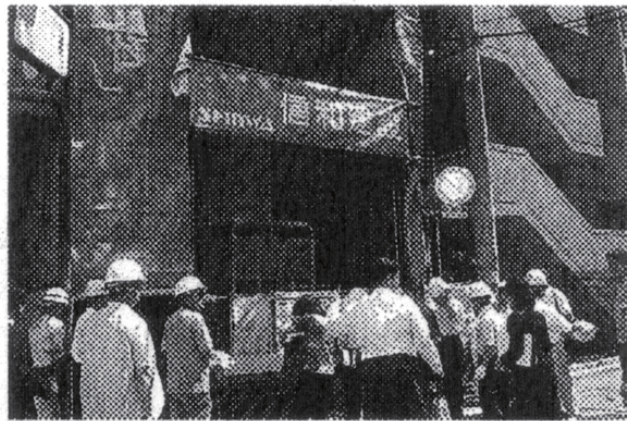
同塾は、二〇〇一年に開設し、会員制で地主・家主向けに不動産有効活用情報発信を目的で、各種セミナーや現地見学会を毎月

一回開催している。

今回のバスツアーは、一年に一回開催され、実際に現地を見学し、担当者から説明を受けることで参加者の理解度を高めることが狙い。今回も、三十名あまり

の地主・家主が参加、大阪市内を中心に賃貸マンション建設で実績のある信和建設の建設中の二物件(十三、新大阪地区)について見学

ルネス工法を オーナーらに



したII写真。

同物件はともにルネス工法を採用している。同工法のメリットについては、①

在来工法で活用されていない床下スペース(空間)を最大六十cm設けることで効果的な床下収納を実現②将来的に配管を中心とした大規模修繕や補修など容易に施工できるーといった点から、周辺地域の賃料相場より高い賃料設定が可能で、入居率も向上する旨を同社担当者が説明した。同工法の構造部分を実際に見学しながら、説明を受けた参加者は活発に質問するなど好評だった。(3面参照)